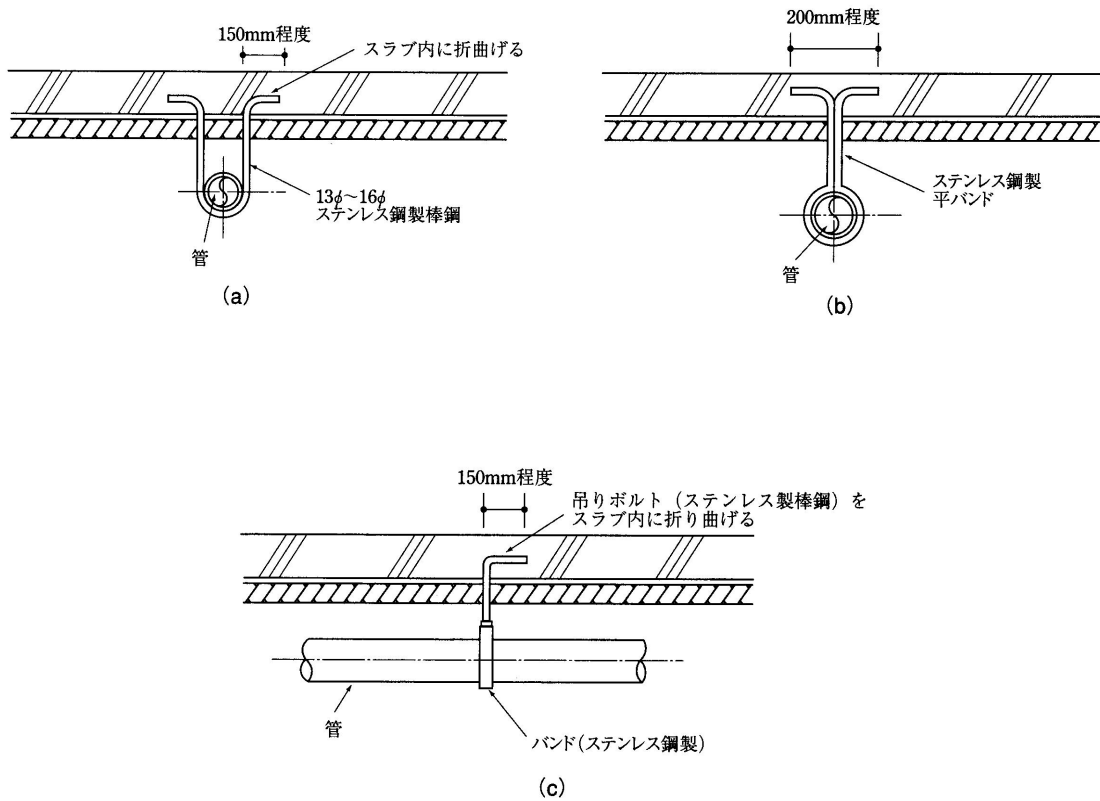


D-46	土中配管の支持	単位 mm

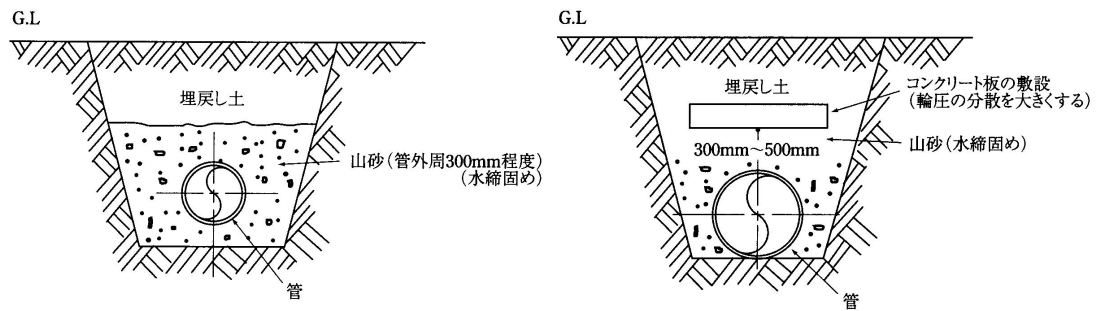
施工方法

(1) 土間コンクリート下配管



土間スラブ配管支持例

(2) 土中埋設配管



管外周に山砂埋戻し防護

コンクリート板の敷設による防護

留意事項

(1) 土間コンクリート下配管

- ① 地盤沈下が生じても配管に影響がないよう、土間コンクリートから支持をとる。
- ② 土間下配管は割栗石下となるため、割栗石転圧時に配管の折損または勾配不良が生じないように、土間コンクリート打設前に吊りボルト、吊りバンドでレベルチェックを行う。

(2) 土中埋設配管

- ① 埋戻しは、石等が管表面の防食用被覆を傷め、防食効果をそこなうことのないように山砂等で管の周囲を埋め戻した後に良質土を用いて埋め戻す。
- ② 土かぶり **600mm** までの埋戻しは、管の耐力の範囲内でタンパ、ランマ等で締め固め、重機械を用いてはならない。
- ③ 埋戻し土には、土質による沈み代を見込んで余盛りを行う。